



なぎさ

小松市立安宅小学校 学校だより

NO. 8

令和3年9月21日

校長 広見 理恵



一致団結 限界突破

～ 太陽のごとく、心も体も熱くなれ! ～



16日(木)、晴天に恵まれ、「安宅ザ☆スポーツ2021」を無事行うことができました。昨年の6年生が創り上げてくれた「あたスポ」を、よりバージョンアップし、今年の6年生を中心に、去年とはまた違った、今年のおさが満載の「あたスポ2021」を開催することができました。

大きく変わったことは、種目です。去年は休校明けということもあり、団体演技は6年生だけの発表でしたが、今年は低・中・高学年それぞれの団体演技が披露され、大変見ごたえがありました。

低学年の団体演技「今しかないLet's Try!～みんなの心を一つに、見ている人に元気をあげよう～」では、手にキラキラ光る飾りをつけ、笑顔がいっぱいに弾ける姿を見せてくれ、高学年からは「かわいい～」の聲が挙がっていました。最後に全員で赤白帽子を天高く投げるポーズが特に笑顔満載で、見ている人に元気を与える、かわいさいっぱい団体演技でした。

中学年の「安宅っ子ソーラン～全力・一致～」は、勢いやひたむきさが一人一人の子どもたちの全身からあふれ出るような演技でした。「どっこいしょ！」の聲が天高く響き、また入場から最後まで隊形が工夫されており、パワーあふれる、まさに全力・一致の団体演技でした。

そして高学年。コロナの感染対策もあり、一人演技が主でしたが、まさに一糸乱れぬ集団の美しさを披露してくれ、見ている低学年からは「かっこいい～」の聲が。前半が一糸乱れぬ集団美なら、後半は笑顔あふれるお洒落なダンスで、笑顔いっぱい生き生きと踊る高学年の姿には、自然と手拍子が起こりました。最後のクラスごとの決めポーズも各クラスの良さがよく表れていました。

団体演技の他、6年赤・白団による応援合戦も大変見ごたえがあり、団長を中心に甲乙つけがたい応援の姿を披露してくれました。赤白団長の開会式・閉会式の言葉や、児童会運営委員による挨拶もさすが最高学年という内容で、子どもたちの言葉のもつ力に感心させられました。

安宅っ子全員がきらり輝き、「太陽のように心も体も熱くなった」一日でした。「安宅ザ☆スポーツ2021」の実施に、ご理解・ご支援下さった保護者の皆様に心より感謝申し上げます。



「安宅 ザ☆スポーツ2021」の映像については、11月の参観日での上映を考えています。また、写真販売は、後程業者より案内の文書が出されますので、しばらくお待ちください。

安宅ザ☆スポーツ2021 ～開会式～

赤団団長 [] さん 白団団長 [] さん
による堂々の選手宣誓です。



司会進行をつとめて
くれた前期運営委員
の皆さんです



前期運営委員長 [] さん
による児童代表の挨拶です。



日程の変更により、練習を実施できなかったにも
関わらず、整然とした態度で全校児童が開閉会式
に臨んでいたのには感心しました。



安宅っ子体操

6年体操系の皆さんによる安宅っ子体操です。
体育委員長は [] さんです。



今後「あたスポ号」として、学校だよりで子どもたちの姿を紹介します。

